

平成12年度

福島県教育委員会重点施策の概要

— 総 務 課 —

☆ 県教育委員会は、「第四次福島県長期総合教育計画」に基つき、新世紀ふくしまを担う「明るく個性豊かな人間の育成」を基本目標として、教育行政の推進に努めます。

☆ 県教育委員会は、この長期総合教育計画の目標実現に向けて、平成十二年度の「重点施策」を設定し、当該年度において重点的に推進する施策及びその具体化の方向を示します。

〈重点施策〉

- 一 生きがいに満ちた生涯学習の振興
- 二 社会の変化に主体的に対応できる心豊かなたくましい児童生徒の育成
- 三 潤いと個性に満ちた文化の振興
- 四 県民の活力をはぐくむスポーツの振興

一 生きがいに満ちた生涯学習の振興

〔背景等〕
今日、生活水準が向上し自由時間も増大する中、人々は、物質的

な豊かさに加え精神的な豊かさを求めるとともに、生涯を通じて健康で生きがいのある人生をおくることを望んでいます。
また、科学技術の高度化や情報化、高学歴化、少子高齢化が進み、新しい知識や技術の習得を目指す

学習ニーズが増大しているとともに、単に学習するだけでなく、その成果を地域社会の発展やボランティア活動に生かしたいと考える人も多くなっています。

こうしたことから、関係行政機関や関係団体との連携を図るとともに、学習情報提供の充実を図り、県民の自主的な学習活動を支援する必要があります。

また、子どもたちの「生きる力」を育むために、家庭・学校・地域社会の教育力を共に連携し高めていくことが大きな課題となっています。

〔重点施策の基本的方向〕

- 一 生涯にわたる学習環境の整備
 - 生涯学習推進組織の機能の充実を図るとともに、地域における学習機会を提供し、広域的な生涯学習機会の拡充方策や支援体制の在り方を研究します。
- 二 豊かな人生を創る社会教育の充実
 - 県民の多様な学習要求に応えるため、各種事業を実施するとともに、社会教育活動を充実させるため、指導者の養成・資質向上に努めます。
- 三 家庭及び地域社会の教育力の向上
 - 家庭において、親が子どもを安心して健やかに育てることが